

福岡医発第 1178 号(地)
令和元年 7 月 31 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

労災レセプト電算処理システムの利用促進に係る協力依頼について

労災レセプト電算処理システムにつきましては、平成 26 年 2 月に稼働が開始されて以来 5 年が経過しており、本システムの普及を一層進めるため、労災保険指定医療機関等を対象とした普及促進事業が実施されております。

今般、本システム未導入の指定医療機関等への周知依頼について、別添のとおり福岡労働局長より通知がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了解いただくとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、指定医療機関等に対するパンフレット、リーフレットは、同局ホームページ（URL：https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/rousai_hoken/tetsuzuki/119829.html）に掲載されておりますが、本通知にも添付いたしますのでご活用いただきますようお願いいたします。

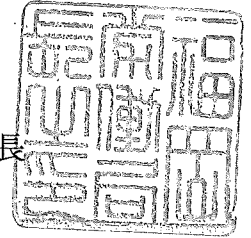
小郡三井医師会より

労災担当理事 吉武靖博
会長 島田昇二郎

福岡労基 0716第 5号
令和 元年 7月 16日

福岡県医師会長 殿

福岡労働局長



労災レセプト電算処理システムの利用促進に係る協力依頼について

平素より労災補償行政の推進につきまして、格段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

労災レセプト電算処理システムについては、平成26年2月に稼働を開始して以来5年が経過したところでありますが、本システムの普及を一層進めるため、令和元年度においても労災保険指定医療機関等を対象とした普及促進事業を実施しているところです。

つきましては、本システムの普及及び普及促進事業について御理解いただき本システム未導入の貴会会員への周知について、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、指定医療機関等に対するパンフレット、リーフレットは、福岡労働局ホームページに掲載しておりますが、本通知にも添付させていただきますので、ご活用くださいますようお願いいたします。



労災指定医療機関・労災指定薬局の皆様へ

労災レセプトは オンライン請求が便利です

届け出・設定などの詳細は、厚生労働省HPをご覧ください

労災レセプト電算処理システム

🔍 検索

労災レセプトをオンライン請求にすると、
導入支援金を受けることができます。

詳しくは、こちらのURLをご覧ください。

労災レセプトオンライン化ナビ

<https://www.rourece.mhlw.go.jp/>



厚生労働省・都道府県労働局

支援金の上限金額が変わります！

平成31年4月1日以降に導入

病院は…最大**80万円**
診療所は…最大**50万円**

平成31年3月31日以前に導入

病院は…最大**50万円**
診療所は…最大**40万円**

※導入とは医療機関に労レセシステムが納品された日付をさします。

導入にかかった
実支出額

実支出額の 1 / 2*

※1,000円未満の端数切り捨て

比較して少ない
方の額を選定

区分	限度額	
	①平成31年4月以降導入	②平成31年3月以前導入
病床20床以上	800,000円	500,000円
病床20床未満	500,000円	400,000円

実支出額に2分の1を乗じた額を原則お支払いしますが、区分ごとに定める限度額を上限とします。ただし、選定された合計額に1,000円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとします。



WEBダウンロードで さらに申請が簡単に！

申請書がWEBサイトからダウンロードできるようになりました。PDFに直接入力できるので、書き直しの心配もありません。印刷したら、必要箇所に署名・捺印をして、あとは添付書類が揃えば申請ができます。

各都道府県労働局一覧

北海道局	(代)011-709-2311	石川局	(直)076-265-4426	岡山局	(直)086-225-2019
青森局	(直)017-734-4115	福井局	(直)0776-22-2656	広島局	(直)082-221-9245
岩手局	(直)019-604-3009	山梨局	(直)055-225-2856	山口局	(直)083-995-0374
宮城局	(直)022-299-8843	長野局	(直)026-223-0556	徳島局	(直)088-652-9144
秋田局	(直)018-883-4275	岐阜局	(直)058-245-8105	香川局	(直)087-811-8921
山形局	(直)023-624-8227	静岡局	(直)054-254-6369	愛媛局	(直)089-935-5206
福島局	(直)024-536-4605	愛知局	(直)052-855-2147	高知局	(直)088-885-6025
茨城局	(直)029-224-6217	三重局	(直)059-226-2109	福岡局	(直)092-411-4799
栃木局	(直)028-634-9118	滋賀局	(直)077-522-6630	佐賀局	(直)0952-32-7193
群馬局	(直)027-896-4738	京都局	(直)075-241-3217	長崎局	(直)095-801-0034
埼玉局	(直)048-600-6207	大阪局	(直)06-6949-6507	熊本局	(直)096-355-3183
千葉局	(直)043-221-4313	兵庫局	(直)078-367-9155	大分局	(直)097-536-3214
東京局	(直)03-3512-1617	奈良局	(直)0742-32-0207	宮崎局	(直)0985-38-8837
神奈川局	(直)045-211-7355	和歌山局	(直)073-488-1153	鹿児島局	(直)099-223-8280
新潟局	(直)025-288-3506	鳥取局	(直)0857-29-1706	沖縄局	(直)098-868-3559
富山局	(直)076-432-2739	島根局	(直)0852-31-1159		

労災レセプト電算処理システム

現在、労災レセプト電算処理システムの普及促進のため、導入される労災指定医療機関のみなさまに対し、導入支援金をお支払します。



オンライン請求になり、レセプト提出期限まで時間の余裕ができました。それに加え、請求前にエラーのチェックのできることから、より正確な請求ができるようになりました。(大阪府／Kクリニック)

紙レセプトを作成する手間が省けて作業がとてもスムーズになりました。書き写しの間違いやレセプト用紙の取り寄せの手間が省けます。(福岡県／H医院)

導入や導入支援金に関するお問い合わせ

労レセシステム普及促進センター ヘルプデスク

TEL: 0120-900-673
(土日祝日は除く、平日 9:00 ~ 18:00)

FAX: 0120-900-681
E-mail: info@rourece.org

WEB: <http://www.rourece.mhlw.go.jp/>

労災レセプトオンライン化ナビ

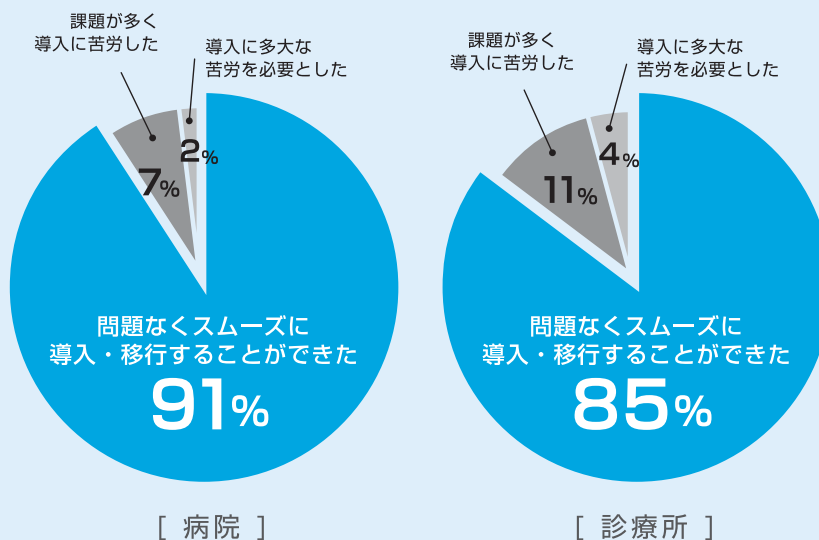
オンライン請求を導入した 医療機関さまの声

平成28年4月以降にオンライン請求を導入した
全国の労災指定医療機関さまに向けて、アンケートを実施しました。

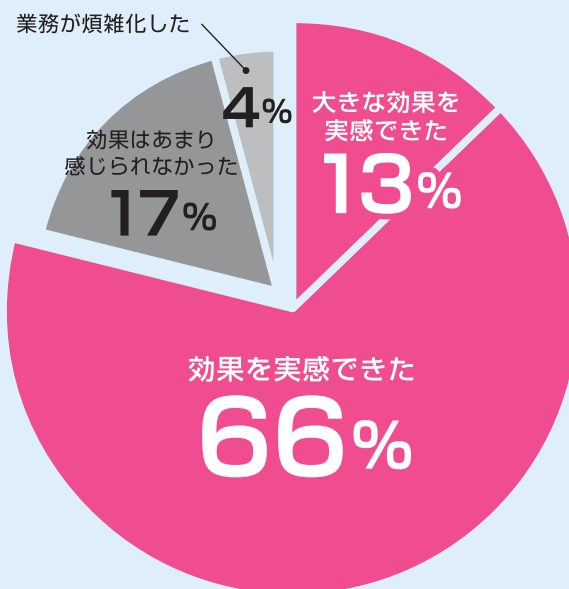
Q.労災レセプトのオンライン化導入及び運用移行は
どのような状況であったのか、教えてください。

約90%の方が
スムーズな導入・移行
を行っています。

労災レセプトのオンライン化について
導入された医療機関にお聞きしたところ、
オンライン化導入及び運用移行の
状況について、病院では91%、診療
所では85%の方に「問題なくスム
ーズに導入・移行することができた」と
回答いただきました。
(有効回答数 779件)



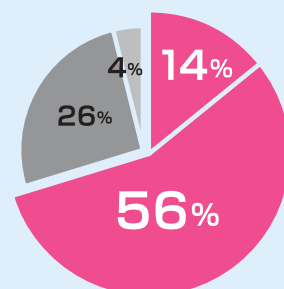
[取扱件数が月10件以上]



Q.システム導入による、効果(業務への影響)
について、教えてください。

70~80%の方が
導入した効果を
実感しています。

[全体]



労災レセプトのオンライン化について
導入された医療機関及び薬局にお聞き
したところ、導入による業務への影響
について、取扱件数が月10件以上
(n=282)では、約80%の方に、「導入
効果があった」と回答いただきました。
尚、全体では70%の方が「導入効果
があった」と回答いただきました。
(有効回答数 1,083件)

オンライン化は簡単で便利！

労災レセプト電算処理システムのメリット

メリット1

明快

査定結果・理由・支払額が分かります。

これまでの「労災診療費支払振込通知書」とは別に、
システム上で診療行為ごとの「査定結果・理由」「支払額」を確認できます。
また、それらのファイルのダウンロードも可能です。

メリット2

確実

事前にデータの不備をチェックできます。

請求前に事前の点検(受付前点検)を行うことにより、レセプトデータをシステム上でチェックできます。
記入漏れや誤りのないレセプト作成により、請求業務がスムーズになります。

メリット3

余裕

受付時間が延長されます。

土・日・祝日でも、毎月5~7日は8~21時、8~10日は8~24時までに請求することができます。
また、データに不備があり、10日までに請求できなかった件数分は、
当月の12日まで修正して請求することができます。

メリット4

安全

個人情報の流出防止など、セキュリティが向上します。

レセプトの搬送(窓口への持参又は送付)時の破損や紛失などを回避できます。
オンライン請求は安全性の高いネットワーク回線を利用するため、セキュリティが向上します。

メリット5

お得

電子化による点数が算定できます。

レセプト1件あたり、5点の労災電子化加算がされます。
(令和2年3月診療分までの予定です。薬剤費レセプトは対象となりません。)

システムの導入から支援金申請までの流れ

労災レセプト電算処理システム導入

- ①システムを導入する際は、所定の届出書を
都道府県労働局に提出してください。
※届出書類は厚生労働省のホームページから、ダウンロード
できます。
 - ②労働局から、ID・パスワードの発行を受けてから、
端末の操作及び確認試験を実施してください。
- 確認試験の実施

申請書作成・送付

- 契約書、納品書、領収書等を揃えて
申請書一式を送付

申請書類確認

- 申請書類確認
※申請書を受付しましたらヘルプデスクよりご連絡致します。
※書類に不備がある場合、返却させていただきます。

支払通知書送付

- 登録口座あてにお振込み
※ご提出後、書類の審査をさせていただきます。
ご提出からお振込みまで、約1ヶ月かかります。

入金確認

導入支援金のご案内

労災レセプト電算処理システム未導入の労災指定医療機関のみなさまへ

導入支援金

最大

80万円

がご利用いただけます。

令和2年2月到着分までとさせていただきます。
予算がなくなり次第終了となります。

導入や導入支援金に関するお問い合わせ

労レセシステム普及促進センター ヘルプデスク

TEL: 0120-900-673

(土日祝日は除く、平日 9:00 ~ 18:00)

FAX: 0120-900-681

E-mail: info@rourece.org

WEB: <http://www.rourece.mhlw.go.jp/>

労災レセプトオンライン化ナビ

検索

労災指定医療機関のみなさまが、労災レセプト電算処理システムを導入する際の費用の一部を支援します。

対 象

- 1 労災指定医療機関：平成28年4月1日以降に労レセシステムを導入した労災指定医療機関
- 2 対象の費用：労災レセプト等をオンライン請求するために必要な環境整備に係る費用の一部を支払うものであり、導入支援金の算定方法は、以下に示すとおりです。

導入支援金の算定方法

導入支援金の支払額は、労災専用ソフトウェアの導入及び諸設定に要した実支出額に2分の1を乗じて得た額とします。ただし、当該額が、次の表1及び表2に記載した区分ごとに定める限度額を上回る場合には、当該限度額を支払額とします。この場合において、平成31年4月1日以降に労レセシステムを導入した指定医療機関等については、表1に定める限度額を適用するものとし、平成31年3月31日以前に労レセシステムを導入した指定医療機関等については、表2に定める限度額を適用するものとします。

なお、支払額に1000円未満の端数が生じる場合には、これを切り捨てるものとします。

表1 平成31年4月1日以降に導入した指定医療機関に適用する限度額

区分	限度額
病院(病床数20床以上)	80万円
診療所(病床数20床未満)	50万円

表2 平成31年3月31日以前に導入した指定医療機関に適用する限度額

区分	限度額
病院(病床数20床以上)	50万円
診療所(病床数20床未満)	40万円

支援金の上限金額が変わります！

平成31年4月1日以降に導入

病院は…最大**80**万円
診療所は…最大**50**万円

平成31年3月31日以前に導入

病院は…最大**50**万円
診療所は…最大**40**万円

※導入とは医療機関に労レセシステムが納品された日付をさします。



WEBダウンロードで さらに申請が簡単に！

申請書がWEBサイトからダウンロードできるようになりました。PDFに直接入力できるので、書き直しの心配もありません。印刷したら、必要箇所に署名・捺印をして、あとは添付書類が揃えば申請ができます。

労災レセプト電算処理システム 導入へ向けた説明会

労災保険の労災診療費・労災薬剤費の請求が、
オンライン・電子媒体でできる
「労災レセプト電算処理システム」。
導入へ向けた疑問にわかりやすくお答えする
説明会を全国で実施いたします！

すべての疑問に お答えします！



開催日程

15:00~16:30

7/25(木)
東京会場

NATULUCK
御茶ノ水・小川町

東京都千代田区神田小川町2-1 檜ビル

8/29(木)
兵庫会場

神戸市産業振興センター
貸し会議室

兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4

7/30(火)
愛知会場

オフィスパーク
名駅花車デザイン会議室

愛知県名古屋市中村区名駅5-4-14
花車ビル北館9階

9/3(火)
神奈川会場

横浜新都市ビル(そごう横浜店)
9階新都市ホール

神奈川県横浜市西区高島2-18-1
横浜新都市ビル(そごう)9階《横浜駅直結》

8/21(水)
宮城会場

文化センター
あおばホール

宮城県仙台市青葉区中央4-4-8
株式会社カマタビル地下1階

9/17(火)
愛媛会場

プログレッシブ
イベントルーム

愛媛県松山市湊町4-3-10

8/22(木)
北海道会場

札幌国際ビル
貸会議室

北海道札幌市中央区北4条西4-1
札幌国際ビル8階

9/18(水)
広島会場

RCC文化センター

広島県広島市中区橋本町5-11

8/28(水)
大阪会場

新大阪セミナーオフィス

大阪府大阪市東淀川区東中島1-20-14
東口ステーションビル

9/24(火)
福岡会場

エイムアテイン
大博通り貸会議室

福岡県福岡市博多区博多駅前1-11-27
峰ビル3・4階

この用紙はFAX送信用紙として
そのままご利用いただけます。



FAX番号 ▶▶▶

0120-900-681

説明会参加申し込み書

参加ご希望の方は以下の申し込み事項を記載いただき、上記番号へこのまま送信ください。

参加希望会場

月

日

会場

所属機関名

部署名

参加者氏名
(代表者)

参加人数
(代表者含む)

人

連絡先電話番号(またはメールアドレス)

*説明会で聞きたいこと・疑問点などありましたらご自由に記入ください。

FAX以外での申し込み



メール ▶

info@rourece.org

上記の申し込み事項をメール本文に直接記入して、アドレスへ送信ください。



WEB ▶

http://www.rourece.mhlw.go.jp/

労セシシステム普及促進センターホームページからも申し込みができます。

労災レセプトオンライン化ナビ

検索

お問い合わせ

労セシシステム普及促進センター
ヘルプデスク まで

0120-900-673

(土日祝日は除く、平日 9:00 ~ 18:00)